

令和6年度 第1回「いじめ対策総点検に係る学校訪問指導」 実施報告

小出高等学校長

新潟県教育委員会は、各校のいじめ対策の現状について、点検や支援を行うため、いじめ対策総点検に係る学校訪問指導を実施しています。

当校においても下記のとおり、いじめ対策の点検及び改善への指導を受けました。

記

- 1 日 時 令和6年10月2日（水）9:30～11:30
- 2 訪問者 生徒指導課 指導主事2名
- 3 参加者 本校PTA会長
校長、教頭、いじめ対策推進教員、生徒指導主事 学年主任3名
- 4 内 容 本校のいじめ対策に関する現状の聴き取り、協議、グループワーク
- 5 指導・確認内容
 - (1) 現状の聴き取り（チェックシートによる体制確認）
 - ・アンケートは、回収した日に複数の教職員で記載内容を確認し、訴えがあった場合は管理職に報告する。
 - ・管理職が不在の場合の第1次判断の方法について検討しておく。
 - ・授業時間においても「発達支持的生徒指導」を意識する。
 - (2) グループワーク（シミュレーション）
 - ・担任等が抱え込まないように留意する。責任感が強い教職員が抱え込むことも多い。
 - ・「いじめ類似行為」については、生徒に伝えるか、保護者の意向を確認する。

いじめの見逃しゼロ、いじめを許さない学校づくりに向け、今回の指導を工夫改善の機会とし、組織的な対応をさらに強化していきます。今後も御理解と御協力をお願いいたします。